

夏の民家園花情報一覧

①アジサイ

(アジサイ科・落葉低木)

花期：6月～9月

場所：旧広瀬座周辺

特徴：梅雨時に咲く代表的な花木で、白、青、紫または赤色のガクが大きく発達した装飾花をもつ。



②ノリウツギ

(アジサイ科・落葉低木)

花期：7月～9月

場所：正面入口広場周辺

特徴：日当たりの良い山野に生える。枝先に円錐状の形の花がつき、白の小さな花が多数ついている。



③ガクアジサイ

(アジサイ科・落葉低木)

花期：6月～7月

場所：旧広瀬座周辺

特徴：暖地の沿岸沿いに生えるほか、古くから園芸化されている。花の形は、中心に集まっている小さなつぼみのようなものが花びらで、その外側にはガクが大きな花びらのようになっている。



④クマノミズキ

(ミズキ科・落葉高木)

花期：6月～7月

場所：旧小野家周辺

特徴：葉は対になって枝から生える。雄しべが目立つ小さな花が棚状に集まって咲く。花が終わると球形の実ができ、黒紫色に熟す。



夏の民家園花情報一覧

⑤ ヒオウギズイセン

(アヤメ科・多年草)

花期：6月～8月

場所：旧菅野家前の田んぼ周辺

特徴：花茎から穂状の花を出し、それぞれにたくさんの花をつける。花の色は朱赤色で、下の方から順に咲き上がる。



⑥ ヤマユリ

(ユリ科・多年草)

花期：7月～8月

場所：屋敷神周辺

特徴：平地から山地に分布し、日陰がちの斜面や、明るい林、草原に見られる。強い芳香がある。白地に黄色い帯状の筋が入り、花の内側に赤い小点がある。



⑦ レンゲショウマ

(キンポウゲ科・多年草)

花期：7月～8月

場所：旧佐久間家板倉周辺

特徴：山地から深山にかけての湿り気のある林下に生える。茎の上部に淡紫色の美しい花をまばらにやや下向きにつける。



⑧ ウバユリ

(ユリ科・多年草)

花期：7月～8月

場所：かすみ堤周辺

特徴：藪の中や山中の木陰に生える。花を咲かせる時期になると、葉がほとんど落ちてしまうということから歯なしの姥にたとえ、ウバユリの名がついた。



夏の民家園花情報一覧

⑨ キツネノカミソリ

(ヒガンバナ科・多年草)

花期：8月～9月

場所：旧笥家宿店近くの東屋周辺

特徴：山地や野原に生える。ヒガンバナと同じ仲間で性質も似ている。花茎をたてて黄赤色の花をつける。



⑩ オミエナシ

(オミエナシ科・多年草)

花期：6月～9月

場所：旧馬場家の畑

特徴：日当たりのよい草原などに生える。秋の七草の一つとしても有名である。茎は上部で枝分かかれし、黄色の小さい花をつける。



⑪ ウメモドキ

(モチノキ科・落葉低木)

花期：5月中旬～6月

場所：旧奈良輪家の前

特徴：山中や湿地に生え、赤い実が枝いっぱいについて美しい、庭木としてもよく植えられている。葉の形が梅に似ていることが名の由来。



⑫ ヤマモミジ

(カエデ科・落葉高木)

花期：5月

場所：元客自軒の庭

特徴：山地の谷間や斜面など、やや湿り気のある所に自生する。イロハモミジに似ているが、葉は一回り大きい。新緑も紅葉も美しい。



夏の民家園花情報一覧

⑬ オオバジャノヒゲ

(ユリ科・多年草)

花期：6月～8月

場所：園内各所

特徴：山地の林内に生える多年草。花茎の先に、淡紫色または白色の小花を多数咲かせる。種子は灰黒色になる。



⑭ ナツツバキ

(ツバキ科・落葉高木)

花期：6月～7月

場所：旧箕家宿店の前

特徴：山地に生える。庭木としても多く見られる。ツバキに似た白い花が咲く。花は一日花で開花後一日で落ちる。



⑮ ナンテン

(メギ科・常緑低木)

花期：5月～6月 (実：1月～2月)

場所：旧菅野家の畑

特徴：庭木としてもよく植えられている。夏に咲いた白い花は徐々に赤くなり、冬になると真っ赤な果実を実らせる。



⑯ ムラサキシキブ

(クマツヅラ科・落葉低木)

花期：6月～7月 (実：10月頃)

場所：旧阿部家の裏側

特徴：初夏に花を咲かせる。花は長い雄しべの先にある黄色い葯と薄紫色の花弁が美しい。秋にはムラサキ色の実がなる。



夏の民家園花情報一覧

⑰サルスベリ

(ミスハギ科・落葉小高木)

花期：7月～8月

場所：旧渡辺家の庭

特徴：その幹は木登りが得意な猿さえも登るのが難しいことから猿滑りと名付けられた。枝先に円錐状の紅紫色の花を次々とつける。



⑱コバギボウシ

(ユリ科・多年草)

花期：7月～8月

場所：園内各所

特徴：日当たりの良い湿った草原や湿原に自生する。濃い紫色から淡紫色の花を下向きにつけ、筒部に透明な線が入る。花軸につくつぼみが下部から上部へと開花する。



⑲ヤブラン

(ユリ科・多年草)

花期：8月～10月

場所：園内各所

特徴：山地の木陰に生える多年草。やぶに生え、葉の形がランに似ていることからこの名が付けられたと言われる。長い穂を伸ばして、青紫から白色の花を咲かせる。



⑳オモダカ

(オモダカ科・多年草・水生植物)

花期：8月～10月

場所：旧菅野家前の田んぼ

特徴：水田や湿地、ため池などに自生する。人の顔に似た葉を高く伸ばしている様子をさして「面高」とされたとも言われる。長い花茎を伸ばし純白の花を咲かせる。

